様式第２号（第１０条関係）

会議記録

附属機関の名称	熊谷市水道事業運営審議会
開催日時	令和７年１０月３日（金） 午後１時３０分から午後３時１５分まで
開催場所	熊谷市水道庁舎３階会議室
出席者	李盛源会長、石川広己副会長、川田勝巳委員、安原宣彦委員、 白石隆委員、小林肇委員、塚本福典委員、中島由美子委員、 藤井武彦委員、中村りよ委員、加藤英明委員、藤井恵一委員 事務局　渡辺上下水道部長、竹村経営課長、東水道課長、 西村副課長、田谷副課長、茂木副課長、岩見主幹、 栗原主幹、荒井主幹、坪本主査、東主任
傍聴人	なし
問い合わせ先 （所管課）	上下水道部経営課　　℡ 048-520-4132
内容	議題 **（１）熊谷市水道事業経営戦略の検証・料金改定の検討について** 【内容】 現行経営戦略の概要、投資財政計画の検証・見直し、料金改定の水準の検討、今後のスケジュールについての説明。 （主な質疑） 質問：料金改定を検討する中で、市民へわかりやすく説明することが重要である。資料は行政用語が多くわかりにくいのではないか。 回答：説明時にはわかりやすい資料を提供できるよう心掛ける。 質問：経営戦略見直し後の目標値の資金残高はどのように試算したのか。 回答：未曾有の災害が生じた場合に６か月程度維持できる資金として、現行経営戦略で目標としていた額に物価上昇等を見込んで試算している。 質問：有収率向上のため、個人所有の給水管に対し、更新費用を補助金として負担することはできないか。 回答：補助効果は極めて限定的であり、現時点での補助制度導入は困難であるが、貴重な意見として受け止める。